

# 社会人野球選手名鑑&有望選手リスト

高校野球選手名鑑

大学野球選手名鑑

社会人野球選手名鑑

独立リーグ選手名鑑

東海地区									
Honda 鈴鹿	投手	藤人 友也	中央大	25 181 75	右左	△	130キロ台でも驚きの伸びとキレ。数字には表れない異質に打者に打者も観客も鎮静化してしまう		
		漢本 竜輝	立命館大	24 183 86	右右	△	がっちりした体から硬質の球を押し込む。フォークが抜けずに決まれば武器。結果次第で		
		田中 大聖	太成学院大	23 178 92	右左	△	爆肩と強打で大学時代は二刀流も、今季は投手専念。最速 153 キロの球の力と経験値増す		
		伊原 剛貴	大阪桐蔭	21 189 87	右左	◎	最速 152 キロに増速し球速になった。スライダー、スプリット鋭く、勝負所で制球力強い		
	一塁手	川藤 雄起	名大短大	24 179 94	右左	◎	打撃に際なくパワー-高打点、バットフリップ専攻。中堅への打球が伸びる。捕手守備も良化		
JR 東海	右翼手	水谷 祥平	東洋大	24 175 85	右右	△	昨秋から頭上げてきた 4 番候補。広いセンスでつれづれ打って、内寄り強く引く振る		
ジェイプロジェクト	投手	籠枝 祐季	奈良平成大	24 185 88	右右	△	140 キロ台後半の強い球続けた。『居酒屋屋敷』の異名。甘く入らなければ強豪チームに入る		
東海理化	中堅手	堀本 翔太	明治大	22 178 90	右左	◎	ミート感覚抜群で広角に打ち、卒卒 2 年目の都市対抗で打率 5 割。昨年 5 月に右ヒザ負傷		
トヨタ自動車	投手	増尾 緒展	愛知産業大	25 172 70	左左	△	昨秋日本選手権 2 完封 MVP。キレの速いストレートで、変化球も捕手の選球とごころ		
		池村健太郎	愛知学院大	24 181 82	左左	◎	体いっばいを使うバランスよいフォームで、最速 150 キロは勢い十分。スライダーにキレ		
		後藤 凌寿	東北福祉大	23 183 82	右右	◎	ビュンビュンと最速 155 キロの快速球で勝負、変化球でもかわせる。全国野球で圧巻投手		
	三塁手	熊田 任洋	早稲田大	24 174 82	右右	△	シュアに球をとらえる卓越した打撃で、昨年の 2 大会大会本戦 20 打数 8 安打。内野全般守れる		
	中堅手	逢澤 峻明	明治大	29 175 81	左左	◎	肩が強い俊足巧打の大学までで印象から、いまや名門の 4 番に座り、長打を狙う強打者		
西濃運輸	遊撃手	北野 竜崎	福岡大	31 174 70	右左	△	小柄で守備がうまい遊撃手は社会人に多い。そのなかで 4 番に座り、持ち味の振り回す打球が復活!		
三菱自動車岡崎	遊撃手	内藤 幹太	東京情報大	27 166 70	右左	△	基本に忠実で丁寧な遊撃守備はアマチュア界の教科書。打席で見せる小力も隠れた武器		
	右翼手	長原 隆河	山梨学院大	20 187 89	右右	◎	高卒 1 年目で 4 番抜擢、日本選手権予選で 12 打数 6 安打。強いセンスで、打球スピード驚愕		
ヤマハ	投手	有本 雄大	東北福祉大	25 176 80	右右	△	強気に攻めるパワー-ピッチャー。150 キロ超える剛球を武器にストッパーで力を発揮する		
		沢川 優介	掛川高	22 185 82	左左	◎	爆発力を秘める長身左腕。素材は文句なし。あとは 1 年通過して結果を出し続けるだけ		
	左翼手	網谷 将	DeNA	22 186 100	右右	◎	2 年連続で社会人ベストナイン獲得。今季も圧倒的なパワー-を見せ、再度 NPB 入りなるか?		
	中堅手	西村進之介	専修大	24 181 82	右左	◎	広角に打ち分けて俊足を飛ばして長打に。大事な場面で刺せる肩も一級品。走攻守が揃う		

近畿地区									
NTT 西日本	投手	松井 大輔	青山学院大	24 168 74	右右	△	小さい力投流。高めで空振り率を奪い、強い真ついででバントを封じ、ピンチを切り抜ける		
	二塁手	高瀬 脩人	東海大	24 176 76	右右	△	高い身体能力と野球センスを合わせた優良素材。ほろ酔いながらセンターファーストにボールを捌ける		
	遊撃手	水島 深陽	東京情報大	24 174 79	右左	◎	広いヒットゾーンに運べるアベレージヒッター。小柄だが左中間にもグングン伸びるぞ		
	左翼手	天井 一輝	亜細亜大	24 178 83	右右	△	体を逃がしなから、獲る球にスペースを作って回れる。詰まりながら落てる打球もあり		
YBS ホールディングス	遊撃手	北口 恭輔	東海大	24 182 80	右右	△	強肩強打の大型遊撃手。大学時代は少しもも社会人で持ち味の振り回す打球が復活!		
アスミビルダース	捕手	田川 唯人	コナテ	23 178 82	右右	△	捕手らしい洞察力の持ち主。相手ベンチを観察し、投手陣の強みを打者の弱みにぶつける		
	右翼手	谷田賢祐	京福稲大	21 172 80	右左	△	ビルダースは 2 番最強選手?立ち姿のいい 2 番打者は、強面で最大値の大きさを見せつける		
大阪ガス	投手	山崎功太郎	青山学院大	24 181 80	右右	△	大阪ガス待望のパワーピッチャー。引っかけ気味で持ちかかた 146 キロ台に迫る		
日本新薬	投手	遠藤 慎也	亜細亜大	24 178 84	右右	◎	外への制球力は抜群。9 回にこの日の最速を出せるも指も悪く、懐をえぐる怖さあがれば		
	二塁手	武田 登生	中央学院大	26 170 73	右左	△	時に熱く、時にクールに、時に泥臭く。常にチームに求められる役割をこなす野球優等生		
	遊撃手	高原 希希	法政大	24 178 81	右右	△	初球からバットが振れるし、刺されたあとにも走る勇氣あり。社会人から遊撃手に挑戦中		
日本製鉄瀬戸内	三塁手	内高 一歩	龍谷大	23 176 85	右左	△	球系に引くような送球は一番しる。送球難にもなるが、強面で最大値の大きさをみせる		
日本生命	投手	谷脇 弘起	立命館大	24 185 85	右左	△	最速よりも、粘ってこの球場で実を付けるのがいい。大きいタテスとの相み立てで効果的		
	二塁手	竹中 研人	東北福祉大	24 182 100	右左	△	大阪 1 人にしてほしい打点センターの強打者。懐の球をカットして、甘いボールで中間		
	遊撃手	高木 幸亮	関西大	24 176 78	右左	△	逆シングルの捕球からノーバント捕球。余裕ある時は強打に打ちたい。『使い分け』も心得ている		
パナソニック	投手	本田 貴大	佛大	33 173 74	左左	△	クロスファースト迎刃だったのが、右打者の懐を突く投を習得。いいコントロールになった		
	捕手	定本 拓真	関西大	25 183 94	右左	△	昨秋以降の復調を今年につなげる。150 キロを超すクロススの球筋で押し切れるクローザー		
	捕手	山本 翔輝	亜細亜大	24 175 80	右右	△	外野でも出場機会を伺う後援投手。盗塁でバントはプロでも極少分確保。位置確保せずよ		
	一塁手	高崎 雅博	慶徳産業大	24 182 93	右右	△	強打の捕手が、秋から一歩一歩。強い背筋でバントを折りにながらヒットゾーンに運ぶ		
	投手	坂下 翔馬	近畿大	23 165 70	右右	△	急激な急ブレーキが可能な足捌きに強みもある。天性の遊撃手。OB 後援一軍を起させる		
三菱重工 West	三塁手	史也 俊伸	京大	31 177 80	右右	△	最も怖い攻めをされるなか、詰まりながらも決断力に。勝負強さはさすがプロ		
マツダ自動車式野球部	投手	坂本 貴浩	明治大	25 173 77	右右	△	150 キロ超が特徴的なツツゲ-投手陣の一角。高めで勝負できる強さを持てるできれば...		
	右翼手	阪田 貴太	花園大	24 173 76	右右	◎	150 キロ台で詰まらざる。変化球の見せ方工夫すれば、企業チーム相手に勝てるはずは...		
ミキハウス	投手	桜井 俊貴	巨人	32 181 87	右右	△	フォーク多めにモデルチェンジ。変化球の高さを間違えず、要所は強い 146 キロで押せる		
	二塁手	田浦 由亮	九州産業大	24 169 63	右右	△	小技ができて、小力もあって、サイズ上の存在感あり。盗塁の仕掛け時にもつと工夫を		

中国地区									
JF 西日本	投手	大石 将斗	環太平洋大	26 177 88	右右	△	落ちるチェンジアップを試合で作れる先発型。気合と丁寧さとのギャップが味わい深い		
	右本 龍之介	大阪大	24 176 80	左左	△	◎	変化がやや硬い分、全身の力を振れる。驚かしたの 144 キロに、小さな変化を合わせる		
	中堅手	田中 多朗	皇洋	21 184 84	左左	◎	走る速さに華あり。変化球もよよし。背筋力が強みでもあり見た目にもなる		
JR 西日本	投手	田中 大河	富田大	24 177 74	右右	△	キレのいい 148 キロが目を惹く。ヒジが治った今年は先発で豊富な引き出しを見せてみたい		
	遊撃手	杉本 涼	近大工学部	25 173 74	右左	△	日本選手権では長打力の一端も示した俊足遊撃手。今のキレのままでも、体を大きくしよう		
ソノバシロ-バレーボール	投手	森 大翔	神奈川工大	24 181 78	右右	△	140 キロ後半まで突き刺すチームの柱。ロングリフームも全く苦にしないタフさあり		
日鉄ステンレス	投手	森 聖毅	高崎学院大	25 180 86	右右	△	昨年は夏以降に状態を落とし残念な指名なし。150 キロ前後で落ち球で圧倒する俊逸な球		
	遊撃手	武藤 祐一	福岡学院大	21 174 82	右右	△	ガツリ体型なのに腕がしなやかで、144 キロも威力あり。野手に声をかける落し音もさ		
	中堅手	藤分 大成	福岡公立大	25 174 78	左左	△	打撃スタイル俊足が目玉ながらも、対右左に開く力強い打ち方。勝負強さはさすがプロ		
	右翼手	林 拓馬	日本大	24 176 82	右右	△	昨年は併ジャンプ U-23 代表で世界も経験。正確かつ強い肩が売り。打撃強さを磨きたい		
三菱自動車岡山	投手	彦坂 魁人	日本工業大	24 175 81	右右	△	ゆつたりとしたフォームで早めに打たせつ。ストレートとカットに相手の強打を捨てる		
	二塁手	榎木 貴太	近畿大	24 177 83	右右	△	コンタクト能力の高い二塁手。速い打球には振り負けず、落ちる球はバットの先で探る		

四国地区									
JR 四国	投手	川合 慎慶	神戸学院大	23 172 70	右右	◎	伸び上がる 147 キロで高めに振らせ、左投手のスライダーと同じ軌道のシンカーで三振に		
	捕手	小林 大輝	天理大	24 174 80	右右	△	新人しからぬ配慮で、1 年目からマスコック。全身を使って強打も抑える		
	遊撃手	小持 泰成	神戸医療未来大	24 177 78	右右	△	鳴門渦潮時代から随所にセンスのよさが光る。堅実タイプから 1 つずつでた部分を作りたい		
四国銀行	投手	田中 大成	亜細亜大	24 182 80	右右	△	自分と戦わずで、能力の半分以上を出していない。対戦相手と向き合い最善の策を		
	右翼手	川田 悠慎	京都産業大	23 174 68	右左	△	四国銀行のイメージを変える俊足。球種はお構いなく、1 球でできる差是全国トップ級		

九州地区									
Honda 熊本	投手	中村 太輝	関西国際大	24 180 84	左左	△	ショートアームで詰まらざる。最速の数字に誇らざるに、142 キロで差せる球質追求を		
	捕手	丸山 竜治	熊本大	25 176 87	右右	△	送球が強く正確になり、立ち姿にも風格漂う。年季を積んで捕手としての特徴を確立した		
JR 九州	二塁手	林 文之	長崎国際大	24 175 78	右右	△	前さげ気味打撃もよい持ち味。みぞおちを抜いて、めぬの球強く引いて長打にする		
	遊撃手	吉田 創哉	西日本工業大	24 168 64	右左	△	遊撃手らしい遊撃手。細かい足捌きで難いゴロに合わせて、正確な送球でアウトにする		
エナジック	投手	宮城 達樹	ノースアジア大	24 178 82	左左	△	インステップから打ち手者の外への強い球は、二重レベルから腰が引ける。懐と精度を		
熊本コールドアークス	投手	林島 凌	天理大	25 183 84	右右	△	体をくねらせた角度から外野手のバットを 150 キロ超の縦球が際立つが粘りも出てきたぞ		
西部ガス	投手	林田 夢大	津久見	22 170 78	右右	△	気逆の 145 キロでピンチを切り抜け続ける。全力で投げた変化球は徹底徹度間違えない		
	投手	金澤 達弘	龍谷大	30 173 80	右右	△	理にかなったリードで強力投手陣を援護。力で押すことには押し、前打席の印像を利用		
	中堅手	田中 恵大	福岡大	24 174 70	右右	△	早いカウントからボンボン打って複数アウトを作る。裏の 1 番打者として 9 打席の打席をつなぐ		
	右翼手	樋口 昇樹	※冷データ	24 170 68	右右	△	振りがながらミミングを合わせ、ファウル 3 本のあとの中前打打席で二塁打にしてしまう		
宮崎梅田学園	投手	徳永憲太郎	鹿児島学院大	25 183 95	右右	△	150 キロ前後の剛球でランパン押してセストでもバントをクルツ。打球の安定感もヨシ		